公営企業会計決算審査意見

成監第　140　号
平成26年8月25日

(あて先)成田市長　小泉　一成

成田市監査委員　福田　稔
成田市監査委員　三浦　弘
成田市監査委員　大倉　富重雄

平成２５年度成田市水道事業会計及び簡易水道事業特別会計決算審査意見の提出について

地方公営企業法第３０条第２項の規定により審査に付された平成２５年度成田市水道事業会計及び簡易水道事業特別会計の決算及び証書類その他政令で定める書類を審査したので、次のとおりその意見を提出します。

目　　次

審　査　意　見

1．審査の対象 ・・・

審　査　意　見

1．　審査の対象

（1）平成25年度成田市水道事業会計決算

（2）平成25年度成田市簡易水道事業特別会計決算

2．　審査の期間

平成26年6月2日から平成26年8月8日まで

3．　審査の方法

審査は、次のことを主眼として実施した。

（1）決算報告書、財務諸表及びその他関係付属書類が遵法適正に作成され、計数は正確かつ経営成績及び財政状態を適正に表示しているか。

（2）公営企業の経済性を発揮し、住民福祉を増進するように合理的かつ効果的に運営されたか。

（3）予算が所期の目的にそって執行されたか。

審査にあたっては、決算書類を関係諸帳簿と照合し、計数の正否を確かめるとともに関係職員より説明を聴取した。

4．　審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表及び付属書類は、関係法令に基づいて作成され、その計数は正確であるとともに、経営成績及び財政状態をおおむね適正に表示しているものと認められた。

事業の運営は、地方公営企業の原則に留意して適正に行われ、予算執行もおおむねその目的にそって執行されたものと認められた。

審査の概要及び意見は、次に述べるとおりである。

Ⅰ 水道事業会計

1　業務状況

区　　分		平成25年度	平成24年度	平成23年度	増減率（%）		
					25年度	24年度	23年度
給水区域内人口（A）	人	78,122	76,480	76,140	2.1	0.4	1.5
給水人口（B）	人	68,200	65,419	64,992	4.3	0.7	4.1
普及率（B/A）	%	87.3	85.5	85.4	2.1	0.1	2.6
給水戸数	戸	29,736	27,720	27,080	7.3	2.4	4.1
総配水量（C）	㎥	7,725,887	7,629,524	7,617,499	1.3	0.2	△ 0.6
有収水量（D）	㎥	6,830,398	6,795,367	6,680,082	0.5	1.7	△ 0.4
有収率（D/C）	%	88.4	89.1	87.7	△ 0.7	1.6	0.2

本年度の業務状況は上表のとおりであり、本年度末における普及状況は、給水人口68,200人、給水戸数29,736戸となっている。

これらを前年度と比較すると給水人口は2,781人（4.3%）の増加、給水戸数は2,016戸（7.3%）の増加となっている。

総配水量7,725,887㎥は、96,363㎥（1.3%）の増加、有収水量6,830,398㎥は35,031㎥（0.5%）の増加、また、有収率88.4%は0.7ポイントの減少となっている。

給水区域内人口に対する給水人口の割合、いわゆる水道の普及率は87.3%である。

一日最大配水量24,158㎥は平成26年2月16日に記録されている。

一人一日平均配水量310㍑は前年度と比較すると10㍑減少している。

2　予算の執行状況

（1）収益的収入及び支出

収益的収入　　（単位：円，％）

区　　分	年度	予算額	決算額	差引増減	収入率
営業収益	25	1,606,246,000	1,616,881,493	10,635,493	100.7
	24	1,613,633,000	1,601,449,620	△ 12,183,380	99.2
営業外収益	25	310,497,000	385,186,111	74,689,111	124.1
	24	345,354,000	372,008,177	26,654,177	107.7
特別利益	25	—	—	—	—
	24	419,161,000	419,161,767	767	100.0
計	25	1,916,743,000	2,002,067,604	85,324,604	104.5
	24	2,378,148,000	2,392,619,564	14,471,564	100.6

※　上記25年度決算額には86,851,425円、24年度決算額には86,257,293円の仮受消費税及び地方消費税が含まれている。

収益的支出　　（単位：円，％）

区　　分	年度	予算額	決算額	不用額	執行率
営業費用	25	1,614,922,000	1,582,608,708	32,313,292	98.0
	24	1,641,885,000	1,613,339,547	28,545,453	98.3
営業外費用	25	227,862,000	227,861,316	684	100.0
	24	229,501,000	223,461,013	6,039,987	97.4
特別損失	25	11,000,000	4,897,817	6,102,183	44.5
	24	13,300,000	12,652,819	647,181	95.1
予備費	25	6,961,000	0	6,961,000	0.0
	24	10,000,000	0	10,000,000	0.0
計	25	1,860,745,000	1,815,367,841	45,377,159	97.6
	24	1,894,686,000	1,849,453,379	45,232,621	97.6

※　上記25年度決算額には44,228,696円、24年度決算額には45,089,375円の仮払消費税及び地方消費税が含まれている。

収益的収入は、予算額1,916,743,000円に対し、決算額2,002,067,604円で、予算額より85,324,604円の増収、収入率104.5％となっている。収入率は、前年度に比べ3.9ポイント上昇している。

収益的支出は、予算額1,860,745,000円に対し、決算額1,815,367,841円で、不用額45,377,159円、執行率97.6％となっている。執行率は、前年度と同率となっている。

不用額の主なものは、配水及び給水費の委託料3,216,834円、修繕費17,525,867円などである。

（2）資本的収入及び支出

資本的収入　（単位：円，％）

区分	年度	予算額	決算額	差引増減	収入率
企業債	25	550,600,000	523,200,000	△ 27,400,000	95.0
	24	503,200,000	307,200,000	△ 196,000,000	61.0
出資金	25	72,242,000	72,265,477	23,477	100.0
	24	91,143,000	91,141,680	△ 1,320	100.0
計	25	622,842,000	595,465,477	△ 27,376,523	95.6
	24	594,343,000	398,341,680	△ 196,001,320	67.0

※　上記25年度・24年度決算額には仮受消費税及び地方消費税は含まれていない。

資本的支出　（単位：円，％）

区分	年度	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
建設改良費	25	583,356,800	463,345,721	50,241,300	69,769,779	79.4
	24	1,113,608,647	781,667,357	45,368,800	286,572,490	70.2
企業債償還金	25	691,914,000	691,854,599	0	59,401	100.0
	24	425,112,000	425,111,617	0	383	100.0
予備費	25	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
	24	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
計	25	1,276,270,800	1,155,200,320	50,241,300	70,829,180	90.5
	24	1,539,720,647	1,206,778,974	45,368,800	287,572,873	78.4

※　上記25年度決算額には18,271,848円、24年度決算額には34,683,950円の仮払消費税及び地方消費税が含まれている。

資本的収入は、予算額622,842,000円に対し、決算額595,465,477円で、収入率は95.6％となっている。収入率は、前年度に比べ28.6ポイント上昇している。

資本的支出は、予算額1,276,270,800円に対し、決算額1,155,200,320円で、執行率90.5％となっている。執行率は、前年度に比べ12.1ポイント上昇している。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額559,734,843円は、損益勘定留保資金172,973,873円、減債積立金368,489,122円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,271,848円で補てんしている。

3　経営状況

（1）経営成績

損益計算書から水道事業の経営成績をみると、本年度は事業収益1,915,306,477円に対し、事業費用1,747,289,000円で、収支差引額168,017,477円の純利益となっている。

これらを前年度と比較すると、事業収益は391,183,038円（17.0％）の減少、事業費用は51,151,818円（2.8％）の減少、前年度の純利益508,048,697円に対して本年度

は168,017,477円の純利益となっている。

事業収益においては、収益の79.7%を占める給水収益が前年度に比べ15,530,365円（1.0%）増加したほか、同じく前年度比で他会計補助金が24,392,265円（16.9%）増加している。一方、給水申込納付金は前年度比で4,510,000円（2.2%）減少し、全体としては、17.0%の減少となっている。

事業収益年度比較表　（単位：円，%）

科目＼年度		平成25年度 金額	構成比率	平成24年度 金額	構成比率	増減額	対前年度比率
営業収益	給水収益	1,527,254,999	79.7	1,511,724,634	65.5	15,530,365	101.0
	受託工事収益	6,604,868	0.4	6,013,000	0.3	591,868	109.8
	その他営業収益	6,398,159	0.3	7,893,484	0.3	△ 1,495,325	81.1
	計	1,540,258,026	80.4	1,525,631,118	66.1	14,626,908	101.0
営業外収益	給水申込納付金	203,430,000	10.7	207,940,000	9.0	△ 4,510,000	97.8
	受取利息	—	—	3,151,488	0.1	△ 3,151,488	皆減
	雑収益	2,520,132	0.1	5,899,088	0.3	△ 3,378,956	42.7
	他会計補助金	169,098,319	8.8	144,706,054	6.3	24,392,265	116.9
	計	375,048,451	19.6	361,696,630	15.7	13,351,821	103.7
特別利益		—	—	419,161,767	18.2	△ 419,161,767	皆減
事業収益合計		1,915,306,477	100.0	2,306,489,515	100.0	△ 391,183,038	83.0

一方事業費用については、事業費用年度比較表及び巻末資料の費用使途別節別年度比較表にみるように、前年度に比べ51,151,818円（2.8%）の減少となっており、主なものは、原水及び浄水費で前年度に比べ50,387,325円（7.5%）の減少となっている。

なお、直接現金の支出を伴わない減価償却費、資産減耗費及び繰延勘定償却費の発生があり、これらは、損益計算を通して「内部留保資金」として保有し、資本的支出の財源として一部処分している。

事業費用年度比較表　（単位：円，%）

科目＼年度		平成25年度 金額	構成比率	平成24年度 金額	構成比率	増減額	対前年度比率
営業費用	原水及び浄水費	619,515,938	35.4	669,903,263	37.2	△ 50,387,325	92.5
	配水及び給水費	240,796,967	13.8	233,321,046	13.0	7,475,921	103.2
	受託工事費	6,290,350	0.3	5,726,667	0.3	563,683	109.8
	総係費	140,970,782	8.1	137,378,251	7.6	3,592,531	102.6
	減価償却費	529,805,524	30.3	519,164,365	28.9	10,641,159	102.0
	資産減耗費	1,066,445	0.1	2,855,633	0.2	△ 1,789,188	37.3
	計	1,538,446,006	88.0	1,568,349,225	87.2	△ 29,903,219	98.1
営業外費用	支払利息	198,922,671	11.4	212,262,713	11.8	△ 13,340,042	93.7
	繰延勘定償却費	4,900,000	0.3	4,900,000	0.3	0	100.0
	雑支出	188,500	0.0	375,114	0.0	△ 186,614	50.3
	計	204,011,171	11.7	217,537,827	12.1	△ 13,526,656	93.8
特別損失	過年度損益修正損	3,691,823	0.2	12,553,766	0.7	△ 8,861,943	29.4
	その他特別損失	1,140,000	0.1	—	—	1,140,000	皆増
	計	4,831,823	0.3	12,553,766	0.7	△ 7,721,943	38.5
事業費用合計		1,747,289,000	100.0	1,798,440,818	100.0	△ 51,151,818	97.2

（2）財政状態

貸借対照表から水道事業の財政状態をみると、次のとおりである。

ア　資産について

本年度の資産合計は22,376,341,809円で、前年度に比べ94,015,640円（0.4%）の増加となっている。

（ア）固定資産

固定資産19,765,681,996円は前年度に比べ59,085,873円（0.3%）減少している。この減少額は、配水管布設等の建設改良に伴う取得分の合計額2,800,222,932円から除却（廃棄）処分などに伴う減少額2,336,315,788円と、減価償却の当年度発生額522,993,017円（除却に伴う減少分6,812,507円差引済）を控除した額である。

貸借対照表年度比較表　（単位：円，%）

区分＼年度			平成25年度 金額	平成25年度 構成比率	平成24年度 金額	平成24年度 構成比率	増減額	対前年度比率
資産	固定資産	帳簿価格	28,194,028,992	—	27,730,121,848	—	463,907,144	101.7
		減価償却累計額	8,428,346,996	—	7,905,353,979	—	522,993,017	106.6
		純固定資産	19,765,681,996	88.3	19,824,767,869	89.0	△ 59,085,873	99.7
	流動資産		2,600,859,813	11.6	2,442,858,300	10.9	158,001,513	106.5
	繰延勘定		9,800,000	0.1	14,700,000	0.1	△ 4,900,000	66.7
	計		22,376,341,809	100.0	22,282,326,169	100.0	94,015,640	100.4
負債・資本	負債	固定負債	204,188,864	0.9	228,939,728	1.0	△ 24,750,864	89.2
		流動負債	184,526,045	0.8	165,240,119	0.8	19,285,926	111.7
	資本金・剰余金	自己資本金	6,569,986,159	29.4	6,129,231,560	27.5	440,754,599	107.2
		借入資本金	9,812,689,787	43.8	9,981,344,386	44.8	△ 168,654,599	98.3
		資本剰余金	4,961,161,430	22.2	4,933,309,207	22.1	27,852,223	100.6
		利益剰余金	643,789,524	2.9	844,261,169	3.8	△ 200,471,645	76.3
	計		22,376,341,809	100.0	22,282,326,169	100.0	94,015,640	100.4

（イ）流動資産

流動資産は2,600,859,813円で、前年度に比べ158,001,513円（6.5%）の増加となっている。

これは、主に未収金の160,801,533円（69.5%）の増加によるものである。

（ウ）繰延勘定

繰延勘定（開発費）は9,800,000円で、前年度に比べ4,900,000円（33.3%）の減少となっている。

イ　負債について

本年度の負債合計は388,714,909円で、前年度に比べ5,464,938円（1.4%）の減少となっている。

これは、主に固定負債の修繕引当金が24,750,864円（10.8%）減少したことによるものである。

ウ　資本について

本年度の資本合計は21,987,626,900円で、前年度に比べ99,480,578円（0.5%）の増加となっている。

（ア）資本金

自己資本金は6,569,986,159円で、前年度に比べ440,754,599円（7.2%）の増加となっている。

これは、一般会計からの出資金72,265,477円を繰入資本金として繰り入れたこと及び減債積立金368,489,122円を取り崩し、組入資本金として組み入れたことによるものである。

借入資本金は9,812,689,787円で、前年度に比べ168,654,599円（1.7%）の減少となっている。

これは、新たに企業債523,200,000円を借り入れ、企業債元金691,854,599円を償還したことによるものである。

（イ）剰余金

資本剰余金は4,961,161,430円で、前年度に比べ27,852,223円（0.6%）の増加となっている。

利益剰余金は643,789,524円で、前年度に比べ200,471,645円（23.7%）の減少となっている。

これは、利益剰余金の当年度未処分利益剰余金が340,031,220円減少し、減債積立金が139,559,575円増加したことによるものである。

4　経営分析

（1）経営成績（経営成績比率）

ここで経営成績について、資金（金）・業務（物）・生産性（人）の面からみる。

経営成績比率

区　　分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	算　　式
経営資本営業利益率（%）	0.01	△0.22	△0.17	営業利益／経営資本 × 100
経営資本回転率（回）	0.07	0.08	0.07	営業収益／経営資本
営業収益営業利益率（%）	0.12	△2.80	△2.29	営業利益／営業収益 × 100

（注）経営資本＝資産－（建設仮勘定＋投資資産）　経営資本営業利益率＝経営資本回転率×営業収益営業利益率

上表のとおり、本年度の経営資本営業利益率は0.01%で、前年度に比べ上昇している。

経営資本営業利益率は、経営資本回転率と営業収益営業利益率とに分析することができる。

本年度において、経営資本営業利益率が上昇した原因は、経営資本回転率にあまり変動がないことから、営業収益営業利益率が前年度のマイナス2.80%から本年度は0.12%へと上昇したことによるものとみることができる。

施設利用状況

区　　分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	全国平均
施設利用率（%）	73.8	72.8	72.0	59.9
負荷率（%）	87.6	86.6	87.1	85.2
最大稼働率（%）	84.2	84.1	82.7	70.3

※「全国平均」の数値は、「地方公営企業年鑑」の同規模水道事業（給水人口5万～10万）から採った24年度のものである。以下同じ。

上表のとおり、施設の利用状況の良否を総合的に表示する本年度の施設利用率は73.8%で、全国平均値の59.9%を上回っており良好と言える。

施設利用率は、これを負荷率と最大稼働率とに分析することができる。本年度においては負荷率と最大稼働率にほとんど変動がみられない。

労働生産性

区　　分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
平　均　給　与（千円）	10,760	10,563	10,952
労　働　生　産　性（千円）	117,973	108,544	102,612
労　働　分　配　率（％）	9.12	9.73	10.67

職員給与費と労働生産性の関係は、次のようになる。

平均給与＝労働生産性×労働分配率

$$\left[\frac{\text{職員給与費}}{\text{職員数}} = \frac{\text{営業収益}}{\text{職員数}} \times \frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益}}\right]$$

上表のとおり、前年度に比べ労働生産性が上昇、労働分配率が若干低下し、平均給与が若干上昇している。

職員給与費は職員数に平均給与を乗じて計算されるので、職員給与をさらに分析するため労働生産性を示す指標を算出し、全国平均と比較すると、次のとおりである。

区　　分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	全国平均
職員一人当たりの有収水量（㎥）	525,415	485,383	477,149	411,321
職員一人当たりの営業収益（千円）	117,973	108,544	102,612	72,540
職員一人当たりの給水人口（人）	5,246	4,673	4,642	3,652

上表から労働生産性を示す各指標は、前年度に比べ上昇し、全国平均を上回っている。

（2）財政状態（財務比率）

本年度の財政状態については先にみたとおりであるが、ここでは財務比率をもとに財政状態の良否をみる。

財務比率

区　　分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	全国平均
流　動　比　率（％）	1,409.5	1,478.4	381.5	701.0
自己資本構成比率（％）	54.4	53.4	50.2	69.1
固定資産対長期資本比率（％）	89.1	89.6	88.6	90.0

企業の支払いの良否、つまり財務の短期流動性を示す流動比率は、一般に200％以上が適当といわれている。本年度は1409.5％で、前年度に比べ低下しているが、全国平均を大きく上回っている。自己資本は安定財源といわれ、その構成比率は50％以上が望ましいとされている。本年度は54.4％で、前年度に比べ上昇しているが、全国平均を下回っている。固定資産対長期資本比率は100％以下が望ましいとされる。本年度は89.1％であり、前年度に比べ低下し、全国平均を若干下回っている。

む す び

平成２５年度の成田市水道事業会計決算審査の概要は以上のとおりである。

本年度の業務状況についてみると、前年度に比べ給水戸数で2,016戸、給水人口で2,781人が増加し、給水区域内の普及率は1.8%上昇しているが、有収率は0.7ポイントの減少となっている。

次に投資事業についてみると、平成26年度を目標とする第8次拡張事業の第9年度目として、配水管布設工事、管路耐震化工事等が実施され、地域開発等に伴う水需要に対応した水道施設の整備充実が図られている。

次に経営状況についてみると、総収益1,915,306,477円に対し、総費用1,747,289,000円で、純利益168,017,477円を計上し、ここに水道事業の健全性はおおむね維持されたものと認められる。

また、財政状態についても、先に財務比率を算出し財政状態の良否をみたとおり、その健全性はおおむね維持されている。

しかしながら、拡張事業をはじめとする投資的事業を計画的に推進していくには、資本投下による費用の増加が予測され、水道事業の健全な経営を確保するためには厳しい経営環境にある。

水道事業は公益事業であり、専ら利益の追求を目的とする事業ではないが、事業運営に当たって採算性が確保されないかぎり、安定給水等を行うことは困難である。

当局におかれては、従前にも増して経費の節減、経営の合理化、自己水源の保全及び有収率の向上になお一層努力されるとともに、市民の期待する安全でより良質な水の安定供給をもって、住民サービスの向上、地域社会の発展に寄与されるよう要望する。

資料１

前年度比較業務実績表

項目＼年度	平成25年度	平成24年度	比較増減	備考
行政区域内人口(人)	130,548	129,784	764	年度末現在
給水戸数(戸)	29,736	27,720	2,016	年度末現在
給水人口(人)	68,200	65,419	2,781	年度末現在
普及率(%) (対行政区域内人口)	52.2	50.4	1.8	給水人口／行政区域内人口 × 100
総配水量(㎥)	7,725,887	7,629,524	96,363	年間総量
有収水量(㎥)	6,830,398	6,795,367	35,031	年間総量
有収率(%)	88.4	89.1	△ 0.7	有収水量／配水量 × 100
一日配水能力(㎥)	28,700	28,700	0	
一日最大配水量(㎥)	24,158	24,149	9	平成26年2月16日
一人一日最大配水量(ℓ)	354	369	△ 15	一日最大配水量／給水人口
一日平均配水量(㎥)	21,167	20,903	264	配水量／年間日数
一人一日平均配水量(ℓ)	310	320	△ 10	一日平均配水量／給水人口
導・送・配水管延長(m)	371,603	367,885	3,718	年度末現在
配水管使用効率(㎥)	20.79	20.74	0.05	配水量／導・送・配水管延長
1㎥当たり費用(円)	254.18	261.97	△ 7.79	経常費用-受託工事費等／有収水量
1㎥当たり収益(円)	280.41	339.42	△ 59.01	総収益／有収水量
1㎥当たり給水収益(円)	223.60	222.46	1.14	給水収益／有収水量
職員数(人)	15	16	△ 1	年度末現在

資料２

費用使途別節別

科目＼年度		平成25年度 金額	平成25年度 構成比率	平成24年度 金額	平成24年度 構成比率	増減額	対前年度比率
		円		円	%	円	%
営業費用	職員給与費	140,570,033	8.0	147,612,451	8.2	△ 7,042,418	95.2
	給料	57,048,336	3.2	61,255,440	3.4	△ 4,207,104	93.1
	手当	49,274,283	2.8	50,644,504	2.8	△ 1,370,221	97.3
	法定福利費	34,247,414	2.0	35,712,507	2.0	△ 1,465,093	95.9
	物件その他の経費	867,004,004	49.6	898,716,776	49.9	△ 31,712,772	96.5
	賃金	814,094	0.0	1,693,472	0.1	△ 879,378	48.1
	報酬	31,000	0.0	31,000	0.0	0	100.0
	旅費	232,806	0.0	439,904	0.0	△ 207,098	52.9
	被服費	51,580	0.0	50,460	0.0	1,120	102.2
	備消耗品費	1,485,594	0.1	997,444	0.1	488,150	148.9
	燃料費	616,774	0.0	480,043	0.0	136,731	128.5
	光熱水費	2,698,670	0.2	2,622,235	0.1	76,435	102.9
	印刷製本費	177,750	0.0	303,720	0.0	△ 125,970	58.5
	通信運搬費	2,948,190	0.2	2,893,747	0.2	54,443	101.9
	工事請負費	4,147,000	0.2	3,684,667	0.2	462,333	112.5
	委託料	204,620,909	11.7	191,348,745	10.6	13,272,164	106.9
	手数料	2,131,794	0.1	2,724,326	0.2	△ 592,532	78.3
	使用料及び賃借料	6,718,840	0.4	6,741,299	0.4	△ 22,459	99.7
	修繕費	52,714,303	3.0	66,837,776	3.7	△ 14,123,473	78.9
	路面復旧費	1,290,000	0.1	0	0.0	1,290,000	皆増
	動力費	90,586,654	5.2	82,587,493	4.6	7,999,161	109.7
	薬品費	16,200	0.0	18,900	0.0	△ 2,700	85.7
	食糧費	458	0.0	458	0.0	0	100.0

年　度　比　較　表

科目＼年度		平成25年度 金額	平成25年度 構成比率	平成24年度 金額	平成24年度 構成比率	増減額	対前年度比率
		円	%	円	%	円	%
営業費用	会費負担金	445,556	0.0	759,558	0.0	△ 314,002	58.7
	保険料	965,847	0.1	994,368	0.1	△ 28,521	97.1
	公課費	76,300	0.0	93,500	0.0	△ 17,200	81.6
	受水費	494,233,685	28.3	533,413,661	29.6	△ 39,179,976	92.7
	有形固定資産減価償却費	529,805,524	30.3	519,164,365	28.9	10,641,159	102.0
	固定資産除却費	1,066,445	0.1	2,855,633	0.2	△ 1,789,188	37.3
	たな卸資産減耗費	—	—	—	—	—	—
	小計	1,538,446,006	88.0	1,568,349,225	87.2	△ 29,903,219	98.1
営業外費用	企業債利息	198,922,671	11.4	212,262,713	11.8	△ 13,340,042	93.7
	開発費償却費	4,900,000	0.3	4,900,000	0.3	0	100.0
	雑支出	188,500	0.0	375,114	0.0	△ 186,614	50.3
	小計	204,011,171	11.7	217,537,827	12.1	△ 13,526,656	93.8
特別損失	過年度損益修正損	3,691,823	0.2	12,553,766	0.7	△ 8,861,943	29.4
	その他特別損失	1,140,000	0.1	0	0.0	1,140,000	皆増
	小計	4,831,823	0.3	12,553,766	0.7	△ 7,721,943	38.5
水道事業費用合計		1,747,289,000	100.0	1,798,440,818	100.0	△ 51,151,818	97.2

資料３

損　益　計　算　書

借					方	
科目＼年度	平成25年度		平成24年度		増減額	対前年度比率
	金額	構成比率	金額	構成比率		
	円	%	円	%	円	%
営業費用	1,538,446,006	88.0	1,568,349,225	87.2	△ 29,903,219	98.1
原水及び浄水費	619,515,938	35.4	669,903,263	37.2	△ 50,387,325	92.5
配水及び給水費	240,796,967	13.8	233,321,046	13.0	7,475,921	103.2
受託工事費	6,290,350	0.3	5,726,667	0.3	563,683	109.8
総係費	140,970,782	8.1	137,378,251	7.6	3,592,531	102.6
減価償却費	529,805,524	30.3	519,164,365	28.9	10,641,159	102.0
資産減耗費	1,066,445	0.1	2,855,633	0.2	△ 1,789,188	37.3
営業外費用	204,011,171	11.7	217,537,827	12.1	△ 13,526,656	93.8
支払利息	198,922,671	11.4	212,262,713	11.8	△ 13,340,042	93.7
繰延勘定償却費	4,900,000	0.3	4,900,000	0.3	0	100.0
雑支出	188,500	0.0	375,114	0.0	△ 186,614	50.3
特別損失	4,831,823	0.3	12,553,766	0.7	△ 7,721,943	38.5
過年度損益修正損	3,691,823	0.2	12,553,766	0.7	△ 8,861,943	29.4
その他特別損失	1,140,000	0.1	—	—	1,140,000	皆増
総費用	1,747,289,000	100.0	1,798,440,818	100.0	△ 51,151,818	97.2
当年度純利益	168,017,477	—	508,048,697	—	△ 340,031,220	33.1
前年度繰越利益剰余金	—	—	—	—	—	—
当年度末処分利益剰余金	168,017,477	—	508,048,697	—	△ 340,031,220	33.1
合計	1,915,306,477	—	2,306,489,515	—	△ 391,183,038	83.0

年　度　比　較　表

貸					方	
科目＼年度	平成25年度		平成24年度		増減額	対前年度比率
	金額	構成比率	金額	構成比率		
	円	%	円	%	円	%
営業収益	1,540,258,026	80.4	1,525,631,118	66.1	14,626,908	101.0
給水収益	1,527,254,999	79.7	1,511,724,634	65.5	15,530,365	101.0
受託工事収益	6,604,868	0.4	6,013,000	0.3	591,868	109.8
その他営業収益	6,398,159	0.3	7,893,484	0.3	△ 1,495,325	81.1
営業外収益	375,048,451	19.6	361,696,630	15.7	13,351,821	103.7
給水申込納付金	203,430,000	10.7	207,940,000	9.0	△ 4,510,000	97.8
受取利息	—	—	3,151,488	0.1	△ 3,151,488	皆減
雑収益	2,520,132	0.1	5,899,088	0.3	△ 3,378,956	42.7
他会計補助金	169,098,319	8.8	144,706,054	6.3	24,392,265	116.9
特別利益	—	—	419,161,767	18.2	△ 419,161,767	皆減
過年度損益修正益	—	—	419,161,767	18.2	△ 419,161,767	皆減
総収益	1,915,306,477	100.0	2,306,489,515	100.0	△ 391,183,038	83.0
当年度純損失	—	—	—	—	—	—
当年度未処理欠損金	—	—	—	—	—	—
合計	1,915,306,477	—	2,306,489,515	—	△ 391,183,038	83.0

資料４

貸借対照表

借方						
科目＼年度	平成25年度		平成24年度		増減額	対前年度比率
	金額	構成比率	金額	構成比率		
	円	%	円	%	円	%
固定資産	19,765,681,996	88.3	19,824,767,869	89.0	△ 59,085,873	99.7
有形固定資産	19,765,270,796	88.3	19,824,356,669	89.0	△ 59,085,873	99.7
土地	2,009,206,953	9.0	1,976,331,304	8.9	32,875,649	101.7
建物	1,020,902,593	4.6	1,041,991,405	4.7	△ 21,088,812	98.0
構築物	13,659,246,990	61.0	12,349,679,118	55.5	1,309,567,872	110.6
機械及び装置	2,133,835,352	9.5	1,657,231,520	7.4	476,603,832	128.8
車両及び工器具備品	4,293,493	0.0	5,020,850	0.0	△ 727,357	85.5
建設仮勘定	937,785,415	4.2	2,794,102,472	12.5	△ 1,856,317,057	33.6
無形固定資産	411,200	0.0	411,200	0.0	0	100.0
電話加入権	411,200	0.0	411,200	0.0	0	100.0
投資	—	—	—	—	—	—
投資有価証券	—	—	—	—	—	—
流動資産	2,600,859,813	11.6	2,442,858,300	10.9	158,001,513	106.5
現金預金	2,207,332,980	9.9	2,208,469,440	9.9	△ 1,136,460	99.9
未収金	392,111,393	1.7	231,309,860	1.0	160,801,533	169.5
貯蔵品	1,415,440	0.0	1,549,000	0.0	△ 133,560	91.4
前払金	—	—	1,530,000	0.0	△ 1,530,000	皆減
繰延勘定	9,800,000	0.1	14,700,000	0.1	△ 4,900,000	66.7
開発費	9,800,000	0.1	14,700,000	0.1	△ 4,900,000	66.7
資産合計	22,376,341,809	100.0	22,282,326,169	100.0	94,015,640	100.4

年度比較表

貸					方	
科目＼年度	平成25年度		平成24年度		増減額	対前年度比率
	金額	構成比率	金額	構成比率		
	円	%	円	%	円	%
固定負債	204,188,864	0.9	228,939,728	1.0	△ 24,750,864	89.2
修繕引当金	204,188,864	0.9	228,939,728	1.0	△ 24,750,864	89.2
流動負債	184,526,045	0.8	165,240,119	0.8	19,285,926	111.7
未払金	182,415,361	0.8	163,110,621	0.8	19,304,740	111.8
前受金	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
預り金	110,684	0.0	129,498	0.0	△ 18,814	85.5
負債合計	388,714,909	1.7	394,179,847	1.8	△ 5,464,938	98.6
資本金	16,382,675,946	73.2	16,110,575,946	72.3	272,100,000	101.7
自己資本金	6,569,986,159	29.3	6,129,231,560	27.5	440,754,599	107.2
固有資本金	30,328,279	0.1	30,328,279	0.1	0	100.0
繰入資本金	2,639,961,424	11.8	2,567,695,947	11.5	72,265,477	102.8
組入資本金	3,899,696,456	17.4	3,531,207,334	15.9	368,489,122	110.4
借入資本金	9,812,689,787	43.9	9,981,344,386	44.8	△ 168,654,599	98.3
企業債	9,812,689,787	43.9	9,981,344,386	44.8	△ 168,654,599	98.3
剰余金	5,604,950,954	25.1	5,777,570,376	25.9	△ 172,619,422	97.0
資本剰余金	4,961,161,430	22.2	4,933,309,207	22.1	27,852,223	100.6
補助金	7,799,000	0.0	7,799,000	0.0	0	100.0
補償金	25,753,574	0.1	25,753,574	0.1	0	100.0
受贈財産評価額	2,949,770,564	13.2	2,921,918,341	13.1	27,852,223	101.0
寄附金	300,000	0.0	300,000	0.0	0	100.0
工事負担金	1,292,285,385	5.8	1,292,285,385	5.8	0	100.0
給水申込納付金	668,463,907	3.0	668,463,907	3.0	0	100.0
その他資本剰余金	16,789,000	0.1	16,789,000	0.1	0	100.0
利益剰余金	643,789,524	2.9	844,261,169	3.8	△ 200,471,645	76.3
減債積立金	139,559,575	0.6	—	—	139,559,575	皆増
利益積立金	249,051,873	1.1	249,051,873	1.1	0	100.0
建設改良積立金	87,160,599	0.4	87,160,599	0.4	0	100.0
当年度未処分利益剰余金	168,017,477	0.8	508,048,697	2.3	△ 340,031,220	33.1
当年度未処理欠損金	—	—	—	—	—	—
資本合計	21,987,626,900	98.3	21,888,146,322	98.2	99,480,578	100.5
負債・資本合計	22,376,341,809	100.0	22,282,326,169	100.0	94,015,640	100.4

資料５

財務分析比率・経営分析表

項目		平成25年度	平成24年度	平成23年度	全国平均	算式
自己資本構成比率		54.4	53.4	50.2	69.1	自己資本金＋剰余金 / 負債・資本合計 × 100
固定資産対長期資本比率		89.1	89.6	88.6	90.0	固定資産 / 固定負債＋資本 × 100
流動比率		1,409.5	1,478.4	381.5	701.0	流動資産 / 流動負債 × 100
総収支比率		109.6	128.2	98.8	108.4	総収益 / 総費用 × 100
営業収支比率		100.1	97.2	97.7	113.9	営業収益－受託工事収益 / 営業費用－受託工事費 × 100
企業債償還額対減価償却額比率		130.6	81.9	79.9	68.0	企業債償還元金 / 減価償却費 × 100
料金収入に対する比率	企業債償還元金	45.3	28.1	28.3	22.0	企業債償還元金 / 料金収入 × 100
	企業債利息	13.0	14.0	15.4	8.2	企業債利息 / 料金収入 × 100
	企業債元利償還金	58.3	42.2	43.7	30.2	企業債元利償還金 / 料金収入 × 100
	職員給与費	9.2	9.8	10.7	11.5	職員給与費 / 料金収入 × 100
負荷率		87.6	86.6	87.1	85.2	1日平均配水量 / 1日最大配水量 × 100
施設利用率		73.8	72.8	72.0	59.9	1日平均配水量 / 1日配水能力 × 100
最大稼働率		84.2	84.1	82.7	70.3	1日最大配水量 / 1日配水能力 × 100
有収率		88.4	89.1	87.7	87.7	年間総有収水量 / 年間総配水量 × 100
配水管使用効率		20.79	20.76	20.94	16.93	年間総配水量 / 導・送・配水管延長
固定資産使用効率		3.91	3.85	3.97	6.66	年間総配水量 / 有形固定資産（万円）
供給単価		223.60	222.46	213.81	170.08	給水収益（円） / 年間総有収水量
給水原価		254.18	261.97	253.65	169.62	経常費用－（受託工事費+材料及び不用品売却原価+付帯事業費） / 年間総有収水量
職員一人当たり	給水人口（人）	5,246	4,673	4,642	3,652	現在給水人口 / 損益勘定所属職員
	有収水量（㎥）	525,415	485,383	477,149	411,321	年間総有収水量 / 損益勘定所属職員
	営業収益(千円)	117,973	108,544	102,612	72,540	営業収益 / 損益勘定所属職員

※　「全国平均」は、地方公営企業年鑑から

Ⅱ 簡易水道事業特別会計

1　業務状況

区　　分		平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年度増減率（%）		
					25年度	24年度	23年度
給水区域内人口（A）	人	6,370	6,474	6,808	△ 1.6	△ 4.9	△ 1.8
給水人口（B）	人	3,436	3,548	3,736	△ 3.2	△ 5.0	△ 2.0
普及率（B/A）	%	53.9	54.8	54.9	△ 1.6	△ 0.2	△ 0.2
給水戸数	戸	1,206	1,202	1,202	0.3	0.0	△ 0.3
総配水量（C）	㎥	279,913	257,878	248,111	8.5	3.9	10.0
有収水量（D）	㎥	273,335	255,295	243,401	7.1	4.9	11.7
有収率（D/C）	%	97.6	99.0	98.1	△ 1.4	0.9	1.4

本年度の業務状況は上表のとおりであり、本年度末における普及状況は、給水人口3,436人、給水戸数1,206戸となっている。

これらを前年度と比較すると給水人口は112人（3.2%）の減少となっている。

総配水量279,913㎥は22,035㎥（8.5%）の増加、有収水量273,335㎥は18,040㎥（7.1%）の増加、有収率97.6%は1.4ポイントの減少となっている。

給水区域内人口に対する給水人口の割合、いわゆる水道の普及率は53.9%である。

一日最大配水量1,315㎥は平成25年10月16日に記録されている。

一人一日平均配水量223㍑は前年度に比べ24㍑の増加となっている。

2　予算の執行状況

（1）収益的収入及び支出

収益的収入　（単位：円，％）

区　分	年度	予算額	決算額	差引増減	収入率
営業収益	25	63,383,000	65,944,355	2,561,355	104.0
	24	59,606,000	61,954,279	2,348,279	103.9
営業外収益	25	233,292,000	218,420,515	△ 14,871,485	93.6
	24	206,022,000	192,399,656	△ 13,622,344	93.4
計	25	296,675,000	284,364,870	△ 12,310,130	95.9
	24	265,628,000	254,353,935	△ 11,274,065	95.8

※　上記25年度決算額には3,581,429円、24年度決算額に3,126,426円の仮受消費税及び地方消費税が含まれている。

収益的支出　（単位：円，％）

区　分	年度	予算額	決算額	不用額	執行率
営業費用	25	245,143,000	235,915,712	9,227,288	96.2
	24	212,057,000	203,831,762	8,225,238	96.1
営業外費用	25	48,932,000	48,268,478	663,522	98.6
	24	50,876,000	49,996,499	879,501	98.3
特別損失	25	600,000	33,075	566,925	5.5
	24	700,000	345,856	354,144	49.4
予備費	25	2,000,000	0	2,000,000	0.0
	24	1,995,000	0	1,995,000	0.0
計	25	296,675,000	284,217,265	12,457,735	95.8
	24	265,628,000	254,174,117	11,453,883	95.7

※　上記25年度決算額には5,189,304円、24年度決算額には3,509,464円の仮払消費税及び地方消費税が含まれている。

収益的収入は、予算額296,675,000円に対し、決算額284,364,870円で、予算額より12,310,130円の減収、収入率95.9％となっている。

収益的支出は、予算額296,675,000円に対し、決算額284,217,265円で、不用額12,457,735円、執行率95.8％となっている。

不用額の主なものは、原水及び浄水費の委託料1,653,867円、修繕費1,145,000円、配水及び給水費の修繕費4,298,090円などである。

（2）資本的収入及び支出

資本的支出　　（単位：円，％）

区　　分	年度	予　算　額	決　算　額	不　用　額	執行率
建設改良費	25	3,338,000	3,131,980	206,020	93.8
	24	6,408,000	3,783,140	2,624,860	59.0
企業債償還金	25	94,074,000	94,073,280	720	100.0
	24	86,761,000	86,760,073	927	100.0
予　備　費	25	500,000	0	500,000	0.0
	24	500,000	0	500,000	0.0
計	25	97,912,000	97,205,260	706,740	99.3
	24	93,669,000	90,543,213	3,125,787	96.7

※　上記25年度決算額には142,500円、24年度決算額には178,600円の仮払消費税及び地方消費税が含まれている。

資本的収入は、予算額、決算額ともになく、資本的支出は、予算額97,912,000円に対し、決算額97,205,260円で、不用額706,740円、執行率99.3％となっている。

なお、資本的支出額97,205,260円は、損益勘定留保資金97,062,760円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額142,500円で補てんしている。

3　経営状況

損益計算書から簡易水道事業の経営成績をみると、本年度は事業収益、事業費用ともに280,783,441円で、収支差引額は0円となっているが、これは、事業費用に対する事業収益の不足分146,787,881円を経営補助金として一般会計から繰り入れているためである。

しかしながら、前年度に比べると、収益は増加しており、その主なものは、給水収益3,214,448円の増、給水申込納付金5,320,000円の増などである。

事業収益年度比較表　（単位：円，％）

科目＼年度		平成25年度 金額	構成比率	平成24年度 金額	構成比率	増減額	対前年度比率
営業収益	給水収益	62,167,601	22.1	58,953,153	23.5	3,214,448	105.5
	受託工事収益	565,425	0.2	—	—	565,425	皆増
	その他営業収益	80,400	0.0	59,200	0.0	21,200	135.8
	計	62,813,426	22.3	59,012,353	23.5	3,801,073	106.4
営業外収益	給水申込納付金	9,010,000	3.2	3,690,000	1.5	5,320,000	244.2
	他会計補助金	208,506,671	74.3	188,163,754	74.9	20,342,917	110.8
	雑収益	453,344	0.2	361,582	0.1	91,762	125.4
	計	217,970,015	77.7	192,215,336	76.5	25,754,679	113.4
事業収益合計		280,783,441	100.0	251,227,689	100.0	29,555,752	111.8

一方事業費用でも、事業費用年度比較表にみるように、前年度に比べ29,555,752円の増加となっており、主な変動は、原水及び浄水費32,095,781円の増である。

なお、営業費用中、直接現金の支出を伴わない減価償却費の発生があり、これは損益計算を通して「内部留保資金」として保有し、資本的支出の財源として一部処分している。

事業費用年度比較表　　（単位：円，％）

科目＼年度		平成25年度 金額	構成比率	平成24年度 金額	構成比率	増減額	対前年度比率
営業費用	原水及び浄水費	53,214,574	19.0	21,118,793	8.4	32,095,781	252.0
	配水及び給水費	54,173,943	19.3	57,340,490	22.8	△ 3,166,547	94.5
	受託工事費	538,500	0.2	—	—	538,500	皆増
	総係費	25,215,746	9.0	24,755,954	9.9	459,792	101.9
	減価償却費	91,666,830	32.6	91,810,146	36.6	△ 143,316	99.8
	資産減耗費	9,000	0.0	—	—	9,000	皆増
	その他営業費用	5,909,390	2.1	5,313,063	2.1	596,327	111.2
	計	230,727,983	82.2	200,338,446	79.8	30,389,537	115.2
営業外費用	支払利息	46,431,778	16.5	48,075,699	19.1	△ 1,643,921	96.6
	雑支出	3,592,180	1.3	2,483,836	1.0	1,108,344	144.6
	計	50,023,958	17.8	50,559,535	20.1	△ 535,577	98.9
特別損失		31,500	0.0	329,708	0.1	△ 298,208	9.6
事業費用合計		280,783,441	100.0	251,227,689	100.0	29,555,752	111.8

4　財政状態

貸借対照表から簡易水道事業の財政状態をみると、次のとおりである。

貸借対照表年度比較表　（単位：円，％）

区分＼年度			平成25年度 金額	平成25年度 構成比率	平成24年度 金額	平成24年度 構成比率	増減額	対前年度比率
資産	固定資産	帳簿価格	4,844,004,199	—	4,841,014,719	—	2,989,480	100.1
		減価償却累計額	655,845,198	—	564,178,368	—	91,666,830	116.2
		純固定資産	4,188,159,001	91.0	4,276,836,351	91.1	△ 88,677,350	97.9
	流動資産		413,856,126	9.0	416,462,033	8.9	△ 2,605,907	99.4
	計		4,602,015,127	100	4,693,298,384	100.0	△ 91,283,257	98.1
負債・資本	負債	固定負債	—	—	—	—	—	—
		流動負債	17,880,558	0.4	15,090,535	0.3	2,790,023	118.5
	資本金・剰余金	自己資本金	406,531,746	8.8	406,531,746	8.7	0	100.0
		借入資本金	2,377,673,145	51.7	2,471,746,425	52.7	△ 94,073,280	96.2
		資本剰余金	1,799,929,678	39.1	1,799,929,678	38.3	0	100.0
		利益剰余金	—	—	—	—	—	—
	計		4,602,015,127	100.0	4,693,298,384	100.0	△ 91,283,257	98.1

（1）資産について

本年度末における資産合計は4,602,015,127円で、その構成は、固定資産4,188,159,001円、流動資産413,856,126円である。

（2）負債について

本年度末における負債合計は流動負債17,880,558円となっている。

（3）資本について

本年度末における資本合計は4,584,134,569円で、その構成は、資本金2,784,204,891円、剰余金1,799,929,678円である。

次に、財務比率をもとに財政状態の良否をみる。

財務比率

区　　分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	全国平均
流　動　比　率　(%)	2,314.6	2,759.8	1,261.3	1,061.4
自己資本構成比率　(%)	47.9	47.0	46.0	65.3
固定資産対長期資本比率　(%)	91.4	91.4	91.6	89.9

企業の財政運営の健全性、安定性を示す財務比率をみると、財務の短期流動性を示す流動比率は2,314.6%であり、前年度に比べ減少しているが、全国平均を大きく上回っている。

自己資本は安定財源といわれ、その構成比率は50%以上が望ましいとされている。本年度は47.9%であり、前年度に比べやや上昇しているが、全国平均を下回っている。

固定資産対長期資本比率は前年度と同じく91.4%で、全国平均を若干上回っている。

む す び

平成２５年度の成田市簡易水道事業特別会計決算審査の概要は以上のとおりである。

本年度の業務状況についてみると、前年度に比べ給水戸数では４戸増加しているが、給水人口では112人の減少となっている。有収率は1.4ポイント減少している。

次に経営状況についてみると、総収益と総費用が同額となっているが、これは、総費用に対する総収益の不足分を一般会計からの補助金により補てんを受けているものである。

次に財政状態については、企業の財政運営の健全性、安定性を示す財務比率をみると、短期流動性を示す流動比率は2,314.6％（理想比率は200％以上）で、経営の安全性に対する指標となる自己資本構成比率は47.9％（一般的には数値が大きいほど安全性は高い）、固定資産対長期資本比率は91.4％（理想比率は100％以下）となっている。

今後も引き続き、給水区域内の普及率の向上に取り組み、また、簡易水道施設の整備に伴い借入れした企業債の償還、減価償却費の発生等、将来にわたる財政負担の見通しに配慮し、効率的な経営に努めるとともに、安全で良質な生活用水を供給されるよう望むものである。